

西条第二地区の安全・安心なまちづくり(防災・安全)
(第二回変更)

東 広 島 市

令和 元 年 11 月 20 日

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年11月13日

計画の名称	西条第二地区の安全・安心なまちづくり（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	東広島市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水管理総合計画に基づく浸水対策を実施することにより、安全・安心な都市環境を創出します。 ・西条第二地区内の生徒が通っている寺西小学校、三ツ城小学校の通学路要対策箇所について整備を行い、安全・安心な通学路の整備を推進していきます。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,350	A	4,310	B	0	C	40	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.91	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H32末)	最終目標値 (H34末)
1	寺家排水区における下水道による浸水対策達成率を0%（H30）から12%（H34）に向上させる。 浸水対策達成率 浸水対策が完了した区域の面積（ha） / 浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）	0%	6%	12%
2	東広島市通学路交通安全プログラムで公表された寺西小学校、三ツ城小学校の要対策箇所の対策済率を0%（H30）から14%（H34）に向上させる。 要対策箇所の対策済率 対策済箇所（箇所） / 要対策箇所（箇所）	0%	0%	14%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	管渠(雨水)	新設	寺家排水区浸水対策事業	250 ~ 3000 × 2500 L=2km	東広島市						1,100	1.67	-	
											小計						1,100			
道路事業	A01-002	街路	一般	東広島市	直接	東広島市	S街路	改築	(都)寺家中央線 1工区	現道拡幅 L=0.60km	東広島市						1,170		-	
	A01-003	街路	一般	東広島市	直接	東広島市	S街路	改築	(都)西条中央巡回線 寺家工区	現道拡幅 L=0.59km	東広島市						2,040		-	
											小計						3,210			
											合計						4,310			

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	内水ハザードマップ策定 （浸水対策）	重点地区の内水ハザードマッ プ作成	東広島市						40		-
基幹事業である浸水対策事業と内水ハザードマップの策定を一体的に実施することにより、ハード対策、ソフト対策の両面から総合的に浸水被害の軽減を図る。																			
											小計						40		
											合計						40		

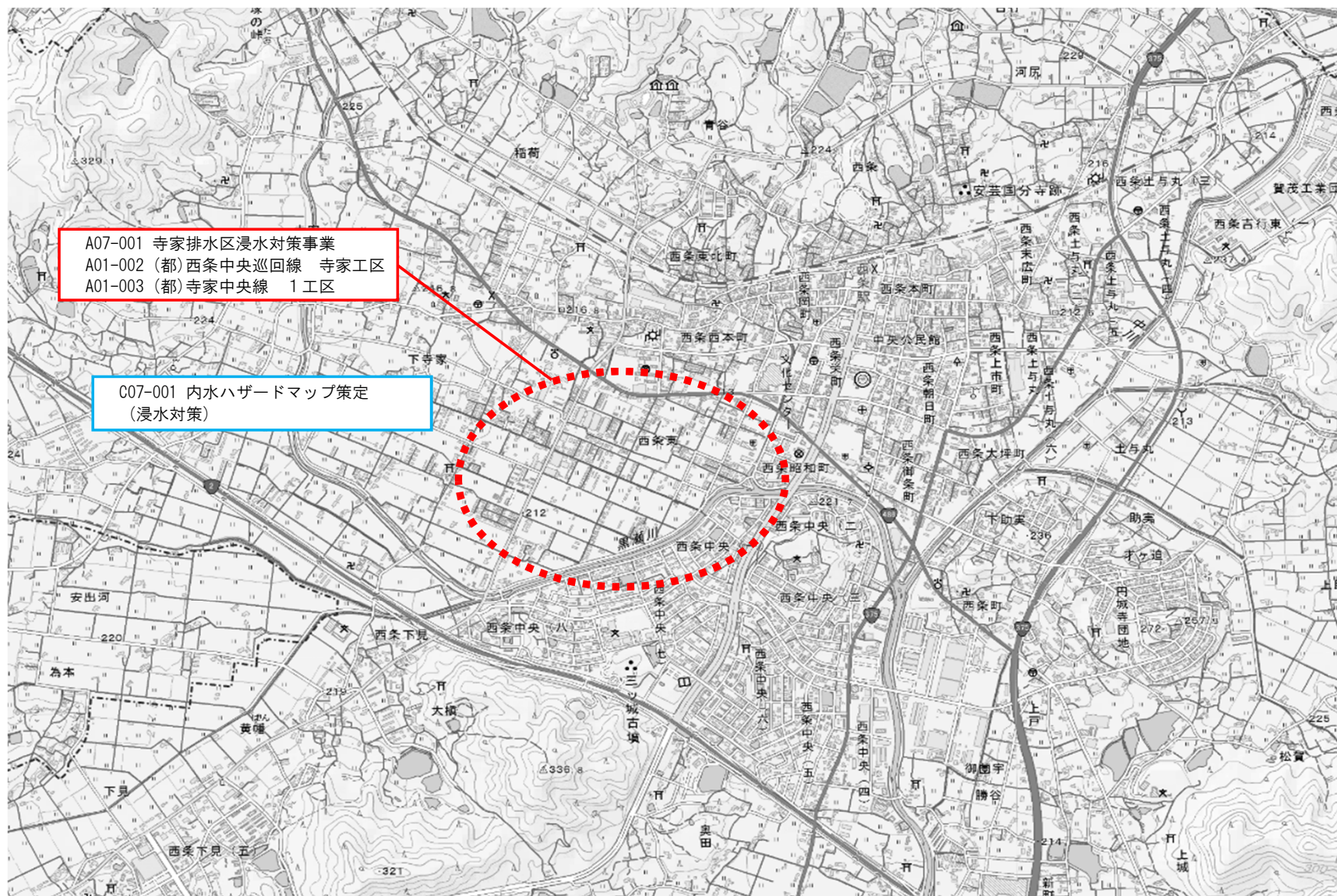
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	R1	R2	R3	R4
配分額 (a)	44.500	55.000	60.500	65.000	
計画別流用 増△減額 (b)	3.864	0.000	0.000	52.030	
交付額 (c=a+b)	48.364	55.000	60.500	117.030	
前年度からの繰越額 (d)	0.000	31.669	47.500	24.090	
支払済額 (e)	16.695	39.169	83.910	70.690	
翌年度繰越額 (f)	31.669	47.500	24.090	70.430	
うち未契約繰越額 (g)	15.364	0.000	0.000	0.000	
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	31.8%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	先行工事の遅延	—	—	—	

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	西条第二地区の安全・安心なまちづくり（防災・安全）		交付対象	東広島市
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）			



本事業は、すべて事業計画区域内において実施する。

事前評価チェックシート

計画の名称： 西条第二地区の安全・安心なまちづくり（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と事業との関係	
I. 目標の妥当性 1) 事業による目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

